

交通安全年末緊急アピール

県民の皆様、愛知県内の交通事故死者数は、昨日現在で179人と、昨年と比べ減少していますが、9月下旬から交通死亡事故が頻発し、交通死亡事故多発警報を2回発令するなど、死亡事故の発生に歯止めがかからず、依然として全国ワースト1位が続いている厳しい状況にあります。

交通事故は、一瞬にして人命や人々の平和な暮らしを奪う、本当に悲しく痛ましいものです。そして、それはいつ誰にでも起こり得るものだということを再認識しなければなりません。

現在、年末の交通安全県民運動を実施中ですが、12月は毎年人身事故の発生が最多の月で、死亡事故も多発しております。県では、本年10月に愛知県交通安全条例を制定し、各種対策に取り組んでいるところであり、本年の最後まで、市町村、県警察等と連携をより密にし、1件でも多く悲惨な交通事故の減少を図ってまいります。

どうか、県民の皆様におかれましては、人命の尊重を最優先に、飲酒運転の根絶をはじめとして、ドライバーは、ストップ、スロー、スマートを合言葉として、赤信号や一旦停止場所では必ず止まるといった交通ルールを確実に守るとともに、思いやり運転を心掛け、歩行者は、反射材の着用や道路横断時の安全確認に努めていただくなど、一人ひとりが交通安全を、自らの、そしてご家族の問題としてとらえ、十分注意していただきますよう、強くお願い申し上げます。

平成26年12月3日

愛知県知事 大村 秀章